



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

4月



2026年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 15

～ 作文紹介 ～

進級したことや1年生を迎える会、ピッカリ活動等、西神吉っ子の作文を紹介します。

・6年生になって、1年生の入学式に参加しました。入学式で静かにするのがちょっとむずかしかったです。次に王かんを作るときに、1年生が言ったキャラがむずかしくて大変でした。その王かんをあげたら、よろこんでるのか分からなかったけど、家でとてもよろこんでたらしいです。ぼくは、とてもうれしかったです。ペア活動のとき、先生は「1年生はとてもいろんな所に行くよ」と言っていたけど、ぼくのペアは、めちゃくちゃ言うことを聞いてくれました。ほかの友だちと一緒ににおにごをしていたけど、1年生はずっとはしっていて、すごいと思いました。ぼくは、暑すぎてすぐつかれたし、しんどかったです。やっぱり1年生の体力は無限だなとわかりました。【6年】

・1年生をむかえるかいがありました。ころころのこったことは、〇×クイズです。いっぱいせいかいできてうれしかったです。もんだいがいっぱいあって、たのしかったです。うれしかったことは、1年生がプレゼントをもらって、うれしそうでよかったなとおもいました。よろこんでくれてうれしかったです。たのしかったです。ピッカリせいじんにあえて、うれしかったです。【2年】



・5年生になった今の気持ちは、とてもうれしい気持ちです。理由は、算数だったら、初めて算数ルームでするし、家庭科がふえて、仲の良い友だちといっしょのクラスだからです。5年生になって、高学年の仲間入りをしました。それで、委員会があり、掲示委員になりました。これから学校をささえて、みんなをまとめる役割もあるかもしれないから、「できるかな。できるようにになりたいな」と何度か思うようになりました。これからは、勉強もどんどん難しくなっていくし、いろいろふくぎつになっていくけど、下の学年のいい見本になって、1年生にやさしく、6年生のいいところをちゃんと見て、来年、今の6年生のように、きっちりして、高学年らしくしたいなと思いました。【5年】

・1年生をむかえるかいがありました。ころころのこったことは、6年生がかわいい王かんをつくってあげてたのがかわいかったです。うれしかったことは、へんじです。みんなが大きな声をだしました。6年生のほうが声が大きかったです。学校たんけんを早くおしえたいです。【2年】

・わたしは、ピッカリ活動で、草をぬいて、ぬきにくい草もあって、しんどかったけど、いっぱいひっこぬくのは、なんだか気持ちがよくて、とても楽しかったです。みんなと話をしたり、いっぱい草をぬいて、友達といっしょにさぎょうをすると、こんなに楽しくできるんだと、あらためて思いました。この活動がとても楽しかったので、ほかの活動があったら、それもやりたいのと、草ひきの活動も楽しかったのでやりたいです。【5年】

・1年生をむかえるかいがありました。ころころのこったことは、〇×クイズです。全校生でできたのが、すごくてたのしかったです。うれしかったことは、1年生に5年生と6年生がプレゼントをわたすと、1年生はえがおになってくれてうれしかったです。1年生を早く学校をあんないたいです。【2年】



・4月でピッカリ活動が始まりました。すこくながあい草をだいたい5人でいっしょにひきぬきました。次の時間、有友先生が、話したことのない人と話せてよかったと言ってくれました。だから、協力、会話、草ひきがいっしょにできるので、すごく楽しかったです。次のピッカリ活動は5月9日なので、次も楽しみながら草ひきをして、一石三鳥を楽しみたいです。【5年】

・6年生になって3週目になりました。これまでに6年生で一番心に残っていることは、入学式のじゅんびです。なぜなら、わたしが1年生になる前に、6年生が苦労してじゅんびをしてくれたんだと、6年生の気持ちが分かったからです。それに、小学校の入学式は、人生で一度しかない一大イベントです。6年生には、1年生を支える義務があるということを、改めて感じました。【6年】